

取扱説明書

パーソナルロッカー エルフィス

L-ffice

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。なお、この説明書は紛失しないように、大切に保管してください。



■ご使用上の注意

- この製品は室内または屋内用です。屋外や雨のかかる所などでは使用しないでください。サビや故障、変色の原因になります。
- この製品を設置されるときは、家具本体が水平を保つように調整を行ってください。水平が保たれないまま設置されますと、後日本体のゆがみや可動部の作動不良、施錠不良などで利用際に支障をきたす恐れがあります。
- 本製品を第三者に貸したり、譲渡される場合は、この取扱説明書を必ず添付し、取り扱い方法を十分に説明してください。
- 直射日光や暖房器具の熱が直接当たる場所や湿気および乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形の原因になります。
- 天板に熱いものを直接置かないでください。跡が残ることがあります。
- 天板の上に水などをこぼした場合は、速やかに拭き取ってください。放置しておくと、天板面が膨れたり、破損することがあります。

■JOIFA標準使用期間について

消費者生活用製品安全法が改正され特定の製品には「設計標準使用期間」の表示が義務づけられました。オフィス家具は対象ではありませんがJOIFAでは経年劣化による事故を防止し安全にお使いいただくため「JOIFA標準使用期間」を設定しました。該当製品には構造部分の経年劣化が予想される年数をラベルで表示し注意喚起しますのでご理解いただけますようお願い申し上げます。

JOIFA 標準使用期間 10年、8年(引出し)。
※JOIFA 標準使用期間は、耐用年数、保証期間ではありません。

■オフィス家具製品の電動・電装部品の保証期間

通常の状態、正規の方法で使用された場合、消耗部品を除き1年保証対応とさせていただきます。

電動・電飾部品：照明機器部品・スイッチ類・ACアダプタ・コンセント・モーター類
※付属されている乾電池は、保証期間内であっても有償交換となります。

■保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記の保証期間をご参照のうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

- 保証期間

1年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年	機構部・可動部	引出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構の故障
3年	構造体	強度・構造体に係わる破損
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ・火災、天災による故障または破損。
 - ・改造や不当な修理または使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。
- 保証期間外の修理につきましては、その機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスとして、販売中止後も一定期間の補修用性能部品や消耗品の供給期間を設けており、この期間は製造中止後5年間とする。
- 仕様については予告なく変更する場合がございます。

■お問い合わせ先

製品に関するご質問は、各製品の天板裏や本体内に貼付けしたシールの品番・製造番号をご確認のうえ購入店または下記のお問い合わせ先にお寄せください。

お問い合わせ先 / TEL (06) - 6901 - 5551

JOIFA 611 この番号は、一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) における会員登録番号です。オフィス家具の資源・廃棄問題・リサイクル・PL問題など商品が社会に負う責任体制として、番号を表示しています。

ダイシン工業株式会社

本社 〒570-0011 大阪府守口市金田町 3-60-15 TEL : (06)6901-5551
<http://www.daishinkogyo.co.jp/>

■ 健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い

ここに述べる注意事項は、使用者皆様の健康阻害を防ぐため、極めて重要です。購入以後のご注意事項ですから、使用者の皆様に是非お守りいただくよう宜しくお願い申し上げます。

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿となる場合(温度 28℃、相対湿度 50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行って下さい。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

■ 安全にお使いいただくために

警告 この注意事項を守らなければ、死亡または重傷を負う可能性があります。

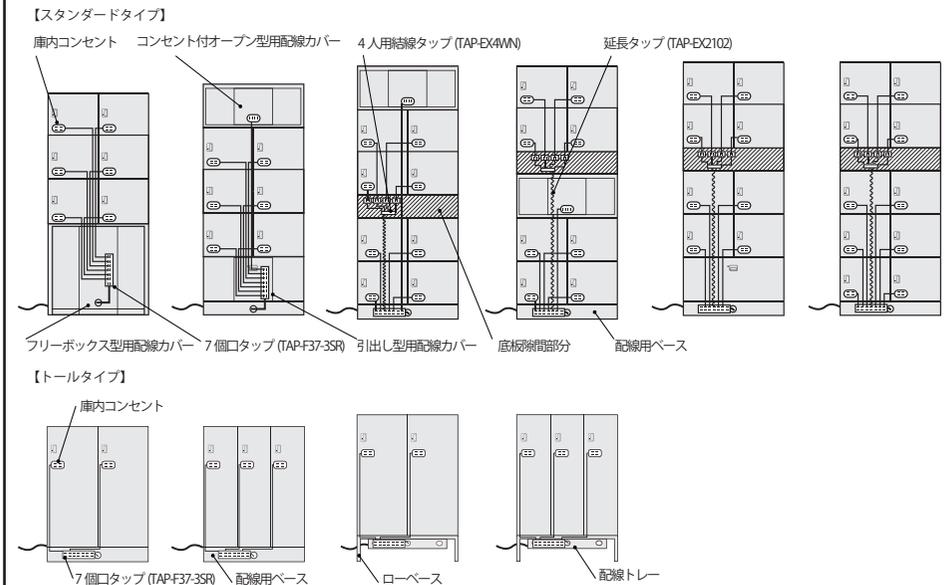
- 廃棄する時は専門業者にお任せください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
- 引出し型は最上段以外では使用しないでください。
- 引出しは手前にだけ収納しないでください。引き出した時に倒れてけがをすることがあります。
- 引出し型は2段重ね等での使用はしないでください。転倒の恐れがあります。
- お客様で、解体や移設・レイアウト変更をしないでください。組立・施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをすることがあります。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- 上下連結、左右連結をしてください。やむを得ず家具を単体で使用する場合は必ず床固定・壁固定をしてください。引出しの開閉時に倒れてきてけがをすることがあります。
- 機種により床固定・壁固定が必要になります。専門業者にご相談ください。地震で転倒の恐れがあります。
- 分解・改造をしないでください。故障、火災、感電の原因となります。
- 身体に異変が出た場合は直ちに使用をやめて、医師にご相談ください。製品に使われる塗料や金属などにより、かゆみやアレルギーなどの症状が起こることがあります。
- コンセントがある場合、コンセントに接続する機器は、全ての機器の定格消費電力合計が1500W以内で使用してください。これを超えると、異常発熱して火災の原因になるおそれがあります。
- コードの取り扱いは十分に注意をしてください。被膜の損傷や故障を招くだけでなく、ショートや断線によりコードが加熱されると、火災や感電の原因となります。
 - ・電源コードを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむなどの行為をしないでください。
 - ・コードの上に機器本体や重いものを置かないでください。
 - ・電源プラグはほこりや水滴がついていないことを確認し、根元まで差し込んでください。
- 濡れた手で機器に触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、雷が鳴り出した場合は、電源コードや機器等に触れないでください。感電の原因となります。
- 本体内部に危険物・異物・水を入れないでください。

コンセント
定格容量：消費電力合計 1500W まで
定格電圧：AC125V 15A



■ ご使用方法

・ 配線レイアウト例 ※TAP = OA タップ



	天井 H20		天井 H20		天井 H20		天井 H20		天井 H20		天井 H20	
H1590												
H1210												
ベース H50												
本体組み合わせ	L945-07□□□□	L945-07□□□□	L945-11□□□□	L945-07□□□□	L945-03KC□□	L945-07□□□□	L945-03KC□□	L945-11□□□□	L945-11□□□□	L945-07□□□□	L945-07□□□□	L945-07□□□□
2m 延長 TAP (TAP-EX2102)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
4口 TAP (TAP-EX4WN)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
7口 TAP (TAP-F37-3SR)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H1950												
ベース H50												
本体組み合わせ	L945-03KC□□	L945-11□□□□	L945-03KC□□	L945-07□□□□	L945-03KC□□	L945-07□□□□	L945-07□□□□	L945-03KC□□	L945-11□□□□	L945-07□□□□	L945-07□□□□	L945-19L□□
2m 延長 TAP (TAP-EX2102)	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	—
4口 TAP (TAP-EX4WN)	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	—
7口 TAP (TAP-F37-3SR)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—

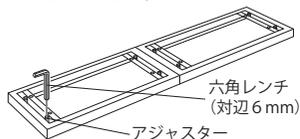
■ご使用方法

●本体の組立方法

・ベースの設置

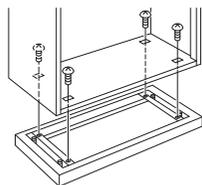
レイアウトに合わせてベースを置き、アジャスターを調整して、レベルを合わせてください。

※床固定する場合は、本体をのせる前にしてください。



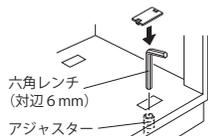
・ベースと本体の連結

本体をベースの上ののせ、ネジで連結してください。



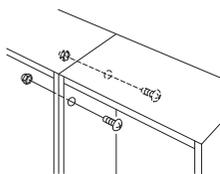
・レベル調整&キャップ取付け

本体底板の穴からアジャスターを調整してレベルを合わせた後、キャップを取付けてください。



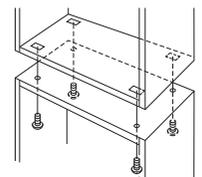
・横連結

本体の側板をネジとナットで連結してください。



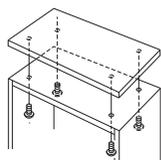
・上下連結

ハーフシャーを打ち抜いた後、本体を上のにのせて、下の本体からネジで連結します。



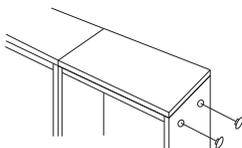
・木天板の取付け

本体天板の穴キャップを外して木天板をのせ、本体からネジで固定します。



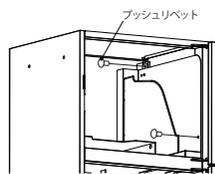
・穴キャップの取付

連結時に使用しない連結穴には穴キャップを取付けてください。



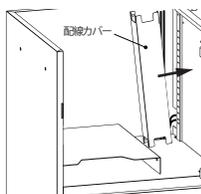
・タテポケットの取付

庫内右にタテポケットを置き、取付穴にプッシュリベットを取付けてください。



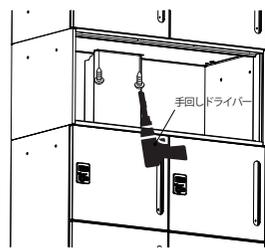
・庫内配線カバーの取付

配線後に配線カバーを取り付けてください。



・配線カバーの取付 (1段引出し型・オープン型・ワゴンドッグ型)

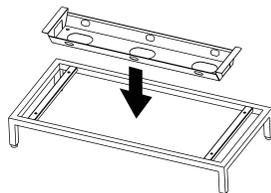
本体の内側から配線カバーをタッピンネジで取り付けてください。



※タッピンネジの先が飛び出ますが、連結時に隠れます。作業の際には注意してください。

・配線トレーの取付

スタンドベースの棧に引掛けてください。



■安全にお使いいただくために

△注意

この注意事項を守らなければ、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

- 引き出した引出しに手などで力を加えないでください。倒れてきてけがをすることがあります。
- 本体や引出しの上に乗らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 手を引出しのまわりにつけたまま開閉しないでください。手をはさんでけがをすることがあります。
- 可動部のすきまに手を入れしないでください。けがをすることがあります。
- 上段を開けたままで下段の作業をしないでください。立ち上がった時に上段に当り、けがをすることがあります。
- 貴重品を入れないでください。錠前を破壊されて盗まれることがあります。
- 鍵を差し込んだまま使用しないでください。けがや衣服の損傷の原因になります。
- 施錠状態のまま閉めたり、無理に引き出したりしないでください。故障の原因になります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外には使用しないでください。故障や破損、事故の原因になります。
- 製品に貼ってある表示シールは絶対にはがさないでください。誤った使い方や事故を防止するためのものです。
- ボルトやねじのゆるみによるガタツキが生じたときは、すみやかに締め直してください。ゆるんだまま使うと、本体の破損や転倒などでけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使わないでください。本体の破損により、けがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 危険物(壊れ物、薬品など)を収納しないでください。人体や衣服などを傷つけることがあります。
- 最大積載量以上に収納しないでください。棚板や引出しが落下してけがをすることがあります。(別表をご参照ください)
- 天板に最大積載量以上の物を載せないでください。天板のたわみによって落下することがあります。(別表をご参照ください)
- コンセント、電源プラグ、コードがある場合は、以下の内容を守らないと、感電やショート・火災の原因になります。
 - ・温度・湿度の高いところでは使用しないでください。
 - ・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
 - ・コンセントの差し込み口に、異物やゴミが入らないようにしてください。
 - ・電源プラグは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - ・暖房器具など火気に近づけたり、熱風を当てないでください。
 - ・コンセントや配線に水がかからないよう注意してください。
 - ・コンセントや配線に洗剤や殺虫剤をかけないでください。
 - ・コードを止め金などで固定して使用しないでください。
 - ・コードをたばねて使用しないでください。
 - ・コードの上に重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。
 - ・コードを家具ではさんだり、敷物の下にして使用しないでください。
 - ・コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじらないでください。
 - ・コードを傷ついたままで使用しないでください。
 - ・コンセントが破損したり、外れかけた状態で使用しないでください。
 - ・お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・コンセント部やプラグ部などの分解や改造をしないでください。
 - ・コードをワゴンなどで踏みつけしないでください。

■安全にお使いいただくために

△ 注意 この注意事項を守らなければ、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

- この製品のコンセントは、ノートパソコンや携帯電話、スマートフォン・タブレット PC の充電以外の使用はしないでください。製品の変形・破損や転倒によるけがや火災の原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。転倒によるけがの原因になります。
- 長時間で使用にならない場合は、管理者と相談の上、乾電池を抜いてください。ショートや感電・火災の原因になります。
- この製品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。転倒によるけが・破損の原因になります。
- 設置の際は本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。前傾した状態で設置すると、扉が開いたり、引出しが流れ出たり、本体が倒れてきて、けがをするおそれがあります。
- ストーブなどの火気を近づけて使用しないでください。やけどや火災の原因になります。
- 可動部のすき間に手や指を入れないでください。けがをする原因になります。
- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。けがをする原因になります。
- 天板の上に立ち上がったたり、腰を掛けたりしないでください。転倒や転落によるけがの原因になります。
- 専用のオプションパーツ以外は取り付けしないでください。落下によるけがや破損の原因になります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 製品にぶら下がらないでください。転倒や破損によるけがの原因になります。
- 扉や引出しの開閉はゆっくり行い、手や指、衣服をはさまないように注意してください。勢いよく行くと、ヨコポケットの収納物が飛び出して破損したり、けがをするおそれがあります。
- 扉や引出しを開いた状態で、上から押さえたり、引っ張ったりしないでください。転倒や破損してけがをする原因になります。

- 扉や引出しを施錠するときは、扉や引出しが完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。扉や引出しが少しでも開いていると、キーが回っても施錠されない場合があります。
- 上置き扉を開けたまま、下置き収納部を使用しないでください。立ち上がったときに、頭をぶつけてけがをする原因になります。
- 溶接外れやリボットのゆるみ、キャップやアジャスターの欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

●最大積載質量（均等荷重）

部 位	最大積載質量（均等荷重）
棚板（庫内棚板）	23kg
棚板（タテ2人用）	23kg
棚板（タテ3人用）	15kg
棚板（ワゴンドッグ用）	43kg
引出し（W900×D450用）	50kg
ハンガーパイプ（ワードローブ用）	20kg
天板（W900×D450本体）	50kg

■主要部品の材質

部 品 名	材 質	
本体	スチール	
扉		
配線カバー		
PCトレイ	スチール	
2口コンセント	ABS樹脂 ポリ塩化ビニル樹脂	
ラッチ爪（引出し型）	ポリアセタール樹脂	
ドアポケット	ポリスチレン樹脂	
仕切板		
シリンダー錠 / ダイアル錠	ABS樹脂	
プッシュ錠	ポリカーボネート樹脂	
ICカード錠	ZDC2	
木天板	芯材	パーティクルボード
	表面材	メラミン化粧板
	縁材	ABS樹脂

■ご使用方法

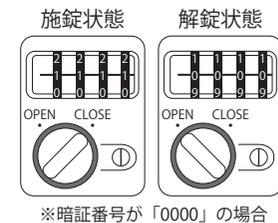
●シリンダー錠の使い方

- 鍵は右に180度回転すると施錠され、左に180度回転すると解錠します。
- 施錠・解錠状態を鍵の表示窓で色表示します。
※表示窓の位置が機種により異なる場合があります。



●ダイヤル錠の使い方

- 開めかた
 1. ダイヤル暗証番号に合わせ、つまみを OPEN にしてください。
 2. 扉を閉めてください。
 3. ツマミを CLOSE にして、ダイヤルを暗証番号以外の数字に変えるとロックされます。



●開けかた

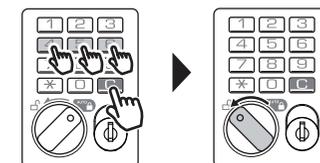
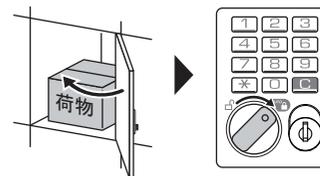
- 開けかた
 1. ダイヤルを暗証番号に合わせて、つまみを OPEN に回すと解錠します。
 2. 扉を開けてください。
 3. 使用後は扉を閉め、ダイヤルを暗証番号以外の数字に変えてください。

●プッシュ錠の使い方

- 開めかた
 1. 扉を閉めると自動的につまみがへり鍵がかかります。（オートロック）

●開けかた

- 開けかた
 1. 「C」を押し、設定した暗証番号を押します。
 2. ツマミをへりに回したまま、扉をあけます。



※暗証番号が「456」の場合

●IC錠の使い方

- 開めかた
 1. 起動ボタンを押し、登録したICキーをかざします。
 2. ツマミをへりに回すと鍵がかかります。

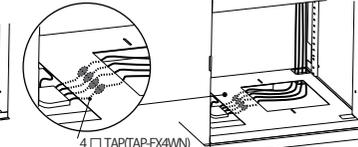
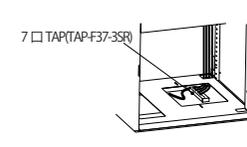
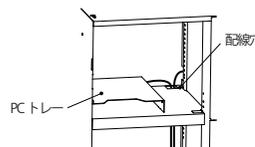
- 開けかた
 1. 起動ボタンを押し、登録したICキーをかざします。
 2. ツマミをへりに回すと鍵があきます。



●本体の配線方法 ※TAP = OA タップ

- 庫内の配線方法
PCトレイからのびるコードを配線穴に通し、正面左の庫内から下に落としてください。

- TAPの配線方法
底板カバーを外し、床（天板）と底板の隙間にTAPを設置し配線してください。



※トルタイプは棚受の補強裏にコードを通してください。

7口TAP配線時（配線ベース・床・底板裏）

4口TAP配線時（底板隙間部分）
※4口TAPとコンセントとの接続部を床板の穴が開いていない部分の下に収めてください。